



小林一三氏生誕150年の節目にゆかりの地を訪問！

逸翁美術館前で記念写真



小林一三氏の事跡

明治6年に韮崎市に生まれた一三氏。

韮崎に育った文学青年は銀行マンを経て、三十四歳で阪急電鉄の前身である箕面有馬電気軌道の経営を任せ、「鉄道と一体化した不動産開発」や「ターミナルデパート」、「宝塚少女歌劇団」、「東京宝塚（東宝）」など、今なお残る独創的な事業モデルを生み出し、生涯を通じて多くの人々に夢と喜びを与え続けました。



一三氏が愛用した帽子と杖

小林一三記念館



←記念館では仙海義之館長から一三氏の生涯や人柄について説明を受け、邸宅や茶室、庭園などを見学しました。

これから来館される方必見！！



ご利用案内

小林一三記念館 & 逸翁美術館

住所：大阪府池田市栄本町12-27
開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）
※休館日：月曜日、年末年始
※企画展「タノシイチャノユ」は12月17日まで開催中
TEL：072-751-3865
観覧料（大人）：小林一三記念館 300円
逸翁美術館 700円

逸翁美術館



←美術館では小林一三生誕150年を記念して開催されている企画展「タノシイチャノユ」を見学。小林一三氏が生涯収集した美術工芸品を観賞しました。

